

【禁忌（次の部位には使用しないこと）】
損傷皮膚及び粘膜（刺激作用を有するので）

【組成・性状】

組成：イソプロパノール 99vol%以上を含む。
性状：本剤は無色透明の液で、特異なにおいがある。
比重 d_{20}^{20} ：0.785～0.788

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、医療機器の消毒

【用法・用量】

通常、イソプロパノールとして、50～70%液を用いる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本剤が眼に入らないように注意すること。入った場合は水でよく洗い流すこと。
(2) 広範囲または長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。〔イソプロパノール蒸気に大量にまたは繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがある。〕

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類 \ 頻度	頻度不明
過敏症 ^{注)}	発疹等
皮膚 ^{注)}	刺激症状

^{注)} このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 臨床検査結果への影響

注射部位に発赤を起こすことがあるので、アレルギーテストの判断を妨害することがある。



外用殺菌消毒剤

日本薬局方 イソプロパノール

イソプロパノールFM
Isopropanol

500mL

※2009年1月改訂（第3版）
2006年3月改訂

日本標準商品分類番号	8 7 2 6 1 5
承認番号	16100AMZ02202
薬価収載	1986年 3 月
販売開始	1986年 3 月
再評価結果	1983年 4 月

貯法：火気を避けて保存

使用期間：3年（表示の使用期限を参照すること）

アルコール類
水・溶・性
危険等級Ⅱ

火気厳禁

発売元



中北薬品株式会社

愛知県津島市白浜町字番場52-1

製造販売元

株式会社 フジミ製薬所

大阪府東成区中本2丁目9番9号

4. 適用上の注意

- (1) 投与経路：外用にのみ使用すること。
(2) 使用時

- 1) 同一部位（皮膚面）に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
2) 血清、膿汁等のたん白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。
3) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
4) 引火性、爆発性があるため、火気（電気メス使用等も含む）には十分注意すること。

※【文献請求先】

中北薬品株式会社 製薬工場事業部
〒496-0016 愛知県津島市白浜町字番場52-1
TEL 0567-32-1431 FAX 0567-32-2961

製造番号

使用期限

GS1-RSS



JAN



キャップ：PP
中 栓：PE
外装フィルム：PVC

ガラス ボトル